

東日本大震災復興支援 ————— 私たちも、みんなで支援しましょう！

風のアンサンブル事務局／〒156-0042 世田谷区羽根木 1-25-10 ☎03-3324-1776/FAX03-3324-3672

Mail ; canon0607@accordion-e-air.jp ホームページ <http://accordion-e-air.jp/index.html>

ホールを満席に！！出演者が、あと2～3人 さそいましょう！！

勤労感謝の日の
11月23日
水曜日、午後1時から
5時まで、
稲城市にある九段



第五回合同レッスン 11/23 (祝) 九段尽性園 (稲城市)



尽性園において、第五回レッスンが行われました。尽性園は、グラウンド、体育館、食堂、宿泊所がそろった施設。体育館が使用できるのは1時からということでしたが、12時に集合し、広々とした食堂で、まずは各自、音出し。その後、アコーディオンとプラスに分かれて、3時までパート練習がありました。

今回は祭日ということもあってか、プラス、アコーディオンともに参加者がやや少なかったのですが、松村先生と倉田さんが指導に加わってくださいました。アコーディオンのレッスンは体育館で行われ、松村先生のご指導のもと、「アフリカン」と「ペルシャ」、「歓喜の歌」を重点的に練習しました。そのかた

わらで、四重奏の「リベルタンゴ」の練習、そしてプラスは食堂で川口先生にご指導いただきました。

3時から、プラスも体育館に合流しての、全体練習です。「もののけ」、「ペルシャ」、「アフリカン」、「歓喜の歌」という順番で、特に和音とメロディーの表現に注意がなされました。最後は、本番どおりの順番で演奏しました。それぞれの曲でパートがことなるので、楽譜を持つての移動はたいへんです。位置の確認がなされましたが、本番ではスムーズに移動できるでしょうか。不安が残ります。

練習終了後は、事務局の後藤さんから、支援の詳細、また新たに参加してくださる歌手の方、コントラバスの演奏者について、説明がありました。

泣いても笑っても本番まであとわずか。がんばりましょう！！



イラスト：後平凜子

稲城 AC&ブラス、「城山文化センターまつり」で熱演！

11月20日（日）、恒例のイベントに出演、「ラテンリズムによる日本の歌」「歡喜の歌」「涙のトッカータ」「ピカデリー」（ブラス）、他ソロ2曲を披露、次へのステップを熱く演じることが出来ました。子ども達（3人）の鈴も輝きました。参加者と共に歌うコーナーでは、紅葉と枯葉舞う午後のひと時を楽しく過ごし、約50人



川口先生の「アフリカンシンフォニーの歩み、そして・・・」を讀んで-----先生との出会い37年余り-----内山芳雄

先日、先生のこの文を読んで、昔を思い、感動と共感を覚えました。そもそも先生のご指導を受けたのは日野市社会教育主催のアコーディオン教室であった。42歳ではあまりものにはならないと、自分自身思っていたし、事実こんなに永くやっても上手にならない悲哀を感じているが、でも先生にはほんとに永い付き合いですね。退職してからは三多摩サークルに、ここで例のアフリカンシンフォニー（第一回）に参加できた。

この曲は現職時代、中学の生徒がプラパンでやっていたのでよく知ってはいた。最初はアコ主体で迫力が今ひとつとやや不満だった。あのアフリカ大陸で咽蜂する象やライオンそれらを〜トロンボーンが高らかに吹奏すると、はっきりあのサバンナを想像することが出来る。

それでも、先生のアコ大合奏はソロⅠが表現している。もっとも、私自身は自分のパートに夢中になってしまい、しっかり聞き取ることができていないようだ。強弱や表現もうまくいってない自分に、呆れる。今回、プラスが参加しているので、迫力も増すでしょう。

練習参加がぎつくなっている私。でも本番はしっかりやらねば.....皆さんにご迷惑をかけているのが心苦しいけど。

の参加者に「風のアンサンブル」コンサートのチラシを配って、後藤事務局長が「会場を満席に！」と呼び掛けました。

★東日本大震災復興支援について

11月19日に、気仙沼で復興支援のボランティアをされている北区在住の、女性と子どものためのメンタルクリニック「心療内科」を運営している内科医師：高橋雅彦先生と直接あってお話をうかがうことが出来ました。気仙沼出身の先生は月に2回、復興支援のボランティアを車に載せて現地に通いつけているとのこと。

4時間にわたり、現地の被災とその後の状況を窺い知ることが出来ました。今回のコンサートの趣旨を説明し、写真パネルを当日会場にて展示したい旨をお話ししたところ、大変共感をもたれ、お持ちの写真数1200枚の一部を、展示用にお借りすることとなりました。（事務局長：後藤広一）

12月9日(金) PM6:00~10:00 会場リハーサル: VITA ホール

全員集合!! 主要スタッフにも立ち会っていただきます。リハーサルは本番ステージを使って、プログラム通り演奏する、コンサート成功のための大事なプロセスです。司会が入り、照明テストも含めて**全曲を演奏**します。本番の衣装で演奏しておけば当日慌てることはありません。靴の高さも重要です。ステージの椅子の高さも確認しておきましょう。

● 桜プラス

出場者紹介~その4

稲城ACに属するメンバーの職場の仲間たちで構成するバンド。フルート、トランペット、ユーフォニアム、アルトサクソ、クラリネット2、ピアノ、パーカッションなどが週二で集まって練習し、病院の職場で患者さんの慰問演奏をしています。2008年頃より活動をはじめ、いまでは勤務時間内に2時間ほどの練習時間が確保されるようになりました。子育て中のお母さんを含む、20~30歳代の女性が圧倒する集団です。職種は看護師、介護士、事務職など様々です。城山文化センターで稲城ACのアカデオンとのコラボ(今年3回目)をカワギリに、ゆう桜ヶ丘20周年「風の音楽会」にも。今回出演は、メンバーの子ども達

(文萌ちゃん、さくらちゃん、那奈ちゃん)を含む10人。



最終合同レッスンは、12月11日(日)

紅葉ヶ丘文化センター(府中市)で、午前9時半集合、4時半終了の予定です。

府中・紅葉ヶ丘文化センター

会場案内

府中市紅葉ヶ丘2-1 ☎ 042-365-1188

▼西武多摩川線駅より徒歩12分 / 京王線・多摩霊園駅より京王バス「武蔵小金井北口行」乗車—「多摩霊園表門」下車—徒歩6分 / 京王線・府中または東府中駅より、ちゅうバス「多磨町ルート」乗車—「紅葉ヶ丘センター」下車

★当日は以下のものは必ずお持ち下さい。

□楽譜 ペルシャの市場にて/アフリカンシンフォニー/歓喜の歌/もののけ姫~Do it!/その他各自参加する演奏曲譜面 □楽器 □譜面台 □筆記用具

■当日のお問い合わせ、緊急のご連絡などは下記の携帯にお願いします。

携帯☎090-3816-6189(後藤)

携帯Mail;k-0351-g@ezweb.ne.jp

<12/11レッスンスケジュール>

□集合9:30/10:00~小フーガGm、リベルタンゴ、こきりこ、ジェンニ lind ポルカ、コンドルは飛んでいく / (プラスはクリスマスソング) 14:00~<ペルシャ~、アフリカン~、歓喜の歌、もののけ姫~、故郷>/16:00~打合せ・片付け/解散16:30

① 本番までのスケジュール <>内はおよそのレッスン曲です

■12月7日(水) PM6:00~稲城 AC 公開レッスン (プラス含む): (VITA ホール)

PM6:00~10:00 <コンドル~、もののけ~、ラテンリズム~、涙のトッカータ、歓喜の歌、故郷、クリスマスソング> *本番のステージで練習できます。

■12月9日(金) PM6:00~10:00 会場リハーサル (VITA ホール)

<全曲通し>*ステージで本番通りの演奏を行います。全員参加。

■12月11日(日) 第5回合同レッスン(府中・紅葉ヶ丘文化センター)

AM10:00~PM4:30 <リベルタンゴ、小フーガ、ジェンニ lind P、コンドルは飛んでいく/歓喜の歌、ペルシャ、アフリカン、もののけ~、故郷、ピカデリー、クリスマスソング、in the mode、こきりこ>

<全曲通し稽古> *最後の合同レッスンです。リハーサルのため押しレッスンともなります。

■12月14日(水) 稲城 AC 公開レッスン (プラス含む): 城山文化センター

PM6:00~9:00 <コンドル~、涙のトッカータ、もののけ~、ラテンリズム~、歓喜の歌>

■12月16日(水) PM1:00 集合~/3:00~6:00 ゲネプロ (VITA ホール)

■12月16日(水) PM7:00~本番 (VITA ホール)

紅葉ヶ丘文化センターの施設案内図

※駐車場は台数に限りがありますので、
公共の交通機関、自転車、徒歩でご利用ください。



府中市紅葉ヶ丘2-1 ☎042-365-1188

▼西武多摩川線駅より徒歩12分 /

京王線・多摩霊園駅より京王バス「武蔵小金井北口行」乗車—「多摩霊園表門」下車—徒歩6分 / 京王線・府中または東府中駅より、ちゅうバス「多磨町ルート」乗車—「紅葉ヶ丘センター」下車

城山公民館 (城山文化センター) 案内図

